

## 道立羽幌病院の 小児科医師確保を要請

このたび、臨床研修制度の開始に伴い、道立羽幌病院への小児科医師の継続派遣が、平成16年5月以降困難な状況となりました。

管内では、留萌市立病院以外で小児科診療が行なわれているのは、道立羽幌病院だけのため、近隣町村を含め小児科入院及び外来を受診する患者も年間1万3千人にも及んでいます。地域における乳幼児健診など子育てに対する専門的な支援からも小児科診療への期待も高く、地域住民にも大きな不安となっていることから、道立羽幌病院においても医師確保に懸命な努力を続けているところであります。

医師の派遣打ち切りが報道されたことから、地域としても小児科医師の不在は、この地域で子どもを生き育てることに対する不安も大きく、地域としての取組みを積極的に行なうためにも、管内6町村で3月に要望書を北海道に提出し、4月には中部3町村の町村長、議長、地元道議会議員とともに、北海道保健福祉部長、吉澤副知事と直接面談し、医師の継続派遣について強く要請をしています。また、近隣の病院、医院や薬剤師会の皆さんからも要望書が北海道に提出されています。

北海道や道立羽幌病院としても、医科大学などの折衝を行ないあらゆる手を尽くして医師確保に努力している状況ではありますが、現段階では、小児科医師の確保には至っていないのが現状です。



## 1歳6カ月・3歳児健診は旭川医大小児科医が対応します

一方、町が実施しています乳幼児健診事業につきましても、これまで道立羽幌病院小児科医師の協力を受けており、町としては、「1歳6カ月健診及び3歳児健診」は小児科医師の確保が欠かせないことから、旭川医科大学へ協力要請を進めていましたところ平成16年5月から2カ月に1回の小児科医師による健診の支援が決まりました。平成16年度は、「1歳6カ月健診及び3歳児健診」を合同で実施することになり、日程については、次のとおりとなっています。健診の対象者には、個人通知を致します。

平成16年5月13日(木) ・ 平成16年7月15日(木) ・ 平成16年9月9日(木)  
平成16年11月25日(木) ・ 平成17年1月20日(木) ・ 平成17年3月17日(木)

尚、例年実施していた乳幼児の4カ月及び9カ月健診については、小児科医師の確保ができませんでしたが、保健師・栄養士等で健康相談とし実施したいと考えていますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。日程については、個人通知を致します。